

### ☆ モノづくり道のススメ



皆さん、こんにちは。  
モノづくりって間口が広くて奥が深いと思われたこと  
ありませんか？  
私は、しょっちゅう自分の未熟さを痛感させられてい  
ます。もし、よろしければ、私と一緒に  
「モノづくり道」の世界を探索してみませんか？  
知らないことを知る楽しみは、心をうきうき・わくわ  
くと弾ませてくれますよ。

さて、今回は、加工の種類とその特徴を簡単にみていくことにしましょう。  
現場に携わる人も、そうでない人も、製造業で働く人にとっては大事な知識の一つに  
なります。お客様にとっては「釈迦に説法」で無用のものかもしれませんが、よろし  
ければ、ご一読ください。

加工には、ざっくりと分類して以下の10種類があります。  
もちろん、かなり大雑把な分け方なので、ここには出ていないものや分類そのものが  
微妙なものもあります。でも、簡単に理解するだけなら以下の内容だけで十分である  
ともいえます。

- ・切る～ シャー切断、レーザー切断、鋸切断、ガス溶断、ワイヤーカット等々
- ・打抜く～ プレス、タレパン
- ・曲げる～ 板金、プレス、絞り等々
- ・つける～ 溶接（アーク、スポット、アルゴン、YAG等々）、接着等々
- ・造る～ 鋳造、樹脂成形（射出、ブロー等々）、光造型等々
- ・けずる～ フライス（四角いもの）、旋盤（丸いもの）等々
- ・焼く～ 焼入れ（真空・浸炭・高周波）等々
- ・みがく～ 平面研磨、円筒研磨、ホーニング、バフ等々
- ・覆う～ アルマイト、めっき、コーティング等
- ・塗る～ 塗装

なるほど。こういう表現だと簡単にイメージ  
もわきやすいですね。  
でも、加工方法の名前も見ても、よく分から  
ないことが多いですが、それはどういう風に  
覚えてらいいんでしょう？



そうですね。少し分りにくいかもしれませんが。  
次頁から、簡単なイラストつきで紹介したいと思います。  
でも、百聞は一見に如かずといえますから、  
現場を体験しながら覚えてくださいね。